

学校適正配置の考え方

～児童・生徒数の現状と今後の推計～

【令和3年度版】

令和3年(2021年)12月

江戸川区

目 次

学校適正配置と児童・生徒数の推移

1 本書の位置付け	1
2 児童・生徒数の現状と将来推計	2

学校適正配置の考え方

1 学校適正配置について	3
2 学校適正配置の対象校選定基準について	3
3 これまでの学校統合に関する経過	4

地域別小・中学校の現状と将来推計

区内9ブロックの設定について	5
1 中央地域	6
2 小松川・平井地域	8
3 葛西地域	10
4 小岩地域	12
5 東部地域	14
6 鹿骨地域	16

学校施設の現状と学校改築事業の進捗

1 学校施設の現状	18
2 これまでの学校改築事業の経過	19
3 学校改築の事業費の現状	20

本書の見直し	21
--------	----

学校統合の協議開始時期	21
-------------	----

参考資料

学級数の推移（小学校）	22
学級数の推移（中学校）	24
区立小学校配置図	25
区立中学校配置図	26

学校適正配置と児童・生徒数の推移

1 本書の位置付け

本書は、関連する各計画・指針等を踏まえ、将来予想される児童・生徒数の大幅な減少を見据え、現況と将来動向を捉えながら老朽化した学校施設を整備し、学校規模・学校配置の適正化に取り組むうえでの考え方を示したものです。

江戸川区基本構想（平成 14 年 7 月）

基本目標 「人間性豊かに 未来を担う人が育つ はつらつとしたまち」

➤ 施策の柱 ・ 21世紀にふさわしい学校教育の推進

「江戸川区基本計画（後期）」（平成 24 年 2 月）

施策 子どもたちのための学校環境の整備

主な取り組み 児童・生徒数の動向に配慮した学校施設の整備

江戸川区立小・中学校の
統合に関する基本指針
（平成 25 年 2 月）

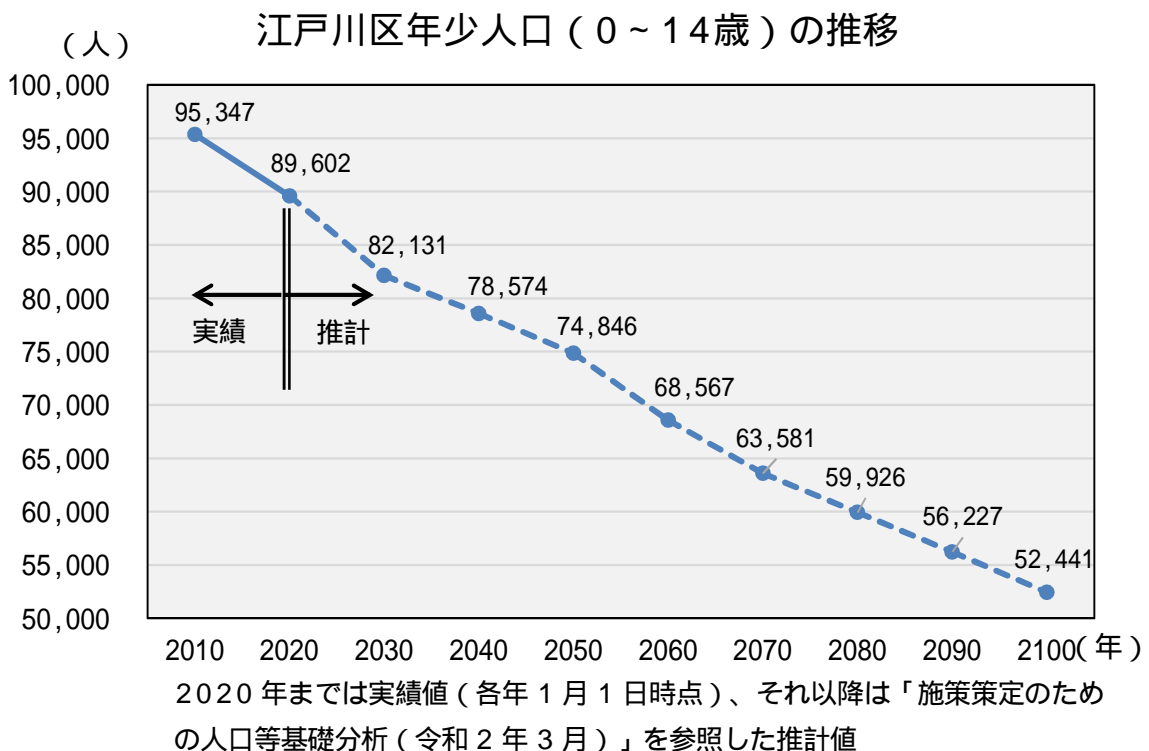
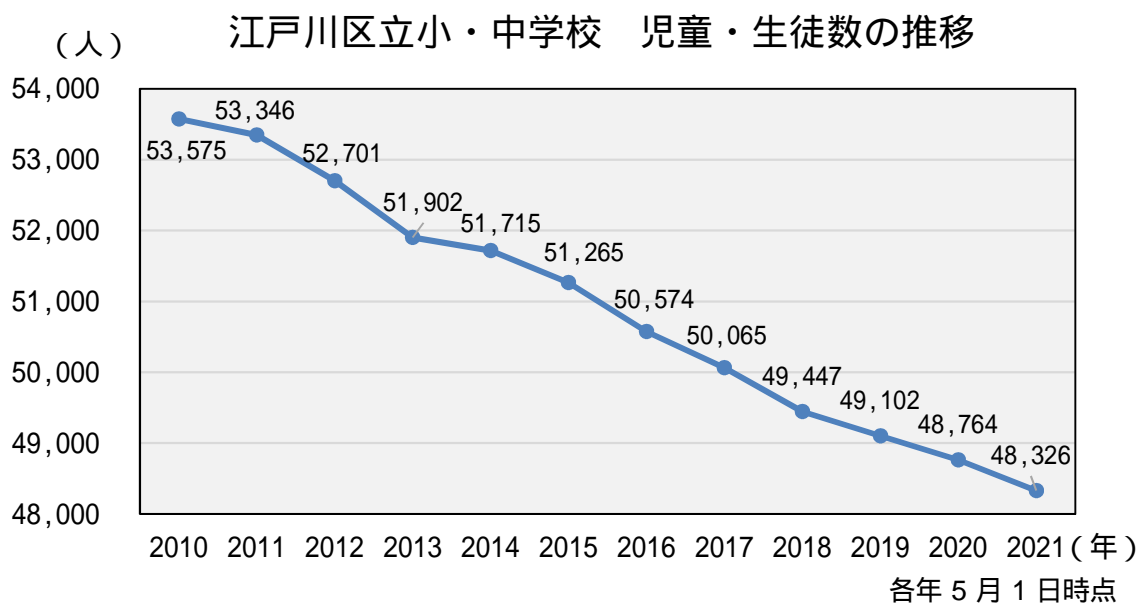
今後の区政における主要課題
「学校適正配置」
（平成 26 年 9 月）

学校適正配置の考え方
（本書）

2 児童・生徒数の現状と将来推計

本区の小・中学校における児童・生徒数は、2010年の53,575人をピークとし、2021年までの11年間で5,249人減少しました。これは、標準的な規模の学校(500人程度)の約10校分に相当する人数となります。

また、「施策策定のための人口等基礎分析(令和2年3月)」によると、2010年から2050年までの40年間で年少人口は約2割、2100年には4割以上減少し、今後も児童・生徒数は減少していく見込みとなっています。



学校適正配置の考え方

1 学校適正配置について

学校適正配置とは、学校の統合や通学区域の調整により、学校の規模や配置を適正化する取り組みです。

本区では、「江戸川区立小・中学校の統合に関する基本指針（平成 25 年 2 月）」を策定し、児童・生徒にとって望ましい学習環境を確保するために区立小・中学校の適正配置に取り組んでいます。

また、学校適正配置の必要性については、文部科学省が作成した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引（平成 27 年 1 月）」でも、『児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていくという学校の特質を踏まえ、小・中学校では一定の集団規模が確保されていることが望ましいもの』とされています。

2 学校適正配置の対象校選定基準について

学校適正配置の対象校選定にあたり、「今後の区政における主要課題（平成 26 年 9 月）」に基づき、以下の 3 つの基準に従い検討しました。

（1）学級規模

12 学級を下回っている学校（特に単学級が生じる小学校を優先して検討）もしくは将来的に下回る見込みがある学校

本区は学校教育法施行規則に準じ、12～18 学級を標準規模としています。

（2）学校配置

著しく近接する学校

河川や区境に近接していて、通学区域の設定に制限を受けている学校

（3）その他

都市計画道路等のまちづくり事業、並びに治水事業により、校舎や敷地が影響を受ける学校

再開発や区画整理事業等により、児童・生徒数が増加する可能性がある学校

3 これまでの学校統合に関する経過

(1) 江戸川区立小・中学校の統合に関する基本指針(平成25年2月)

将来人口推計において区内の年少人口が減少していくことが明らかになったことから、単学級の学年が生じる学校や校舎の老朽化が進む学校、近接している学校がある6つの地域(平井地域、清新町地域、上一色・下小岩地域、松本・鹿骨地域、松島・松江地域、二之江地域)を検討対象とし、学校統合に関する区の方針をまとめました。

(2) 今後の区政における主要課題【学校適正配置】(平成26年9月)

区内全域で9ブロックを設定し、ブロックごとに将来必要となる学校数を示しました。また、学校適正配置の観点として、12学級を下回る学校や著しく近接する学校などを課題として整理しました。

(3) これまでに実施した学校統合

平井第二小学校・平井南小学校

平井第二小学校を閉校し、平成28年4月に平井南小学校と統合
清新第二小学校・清新第三小学校

清新第二小学校と清新第三小学校を閉校し、平成28年4月に新たに
清新ふたば小学校を設置

上一色小学校・西小岩小学校

上一色小学校を閉校し、平成31年4月に西小岩小学校と統合

二之江小学校・二之江第三小学校

二之江第三小学校を閉校し、令和3年4月に二之江小学校と統合

(4) 現在、統合を進めている学校

第二松江小学校

第二松江小学校を令和5年3月に閉校

小松川第一中学校・小松川第三中学校

小松川第一中学校と小松川第三中学校を閉校し、令和5年4月に新たに
小松川中学校を設置

下鎌田小学校・下鎌田西小学校

下鎌田小学校と下鎌田西小学校を令和5年4月に統合

下小岩小学校・下小岩第二小学校

下小岩小学校と下小岩第二小学校を令和5年4月に統合

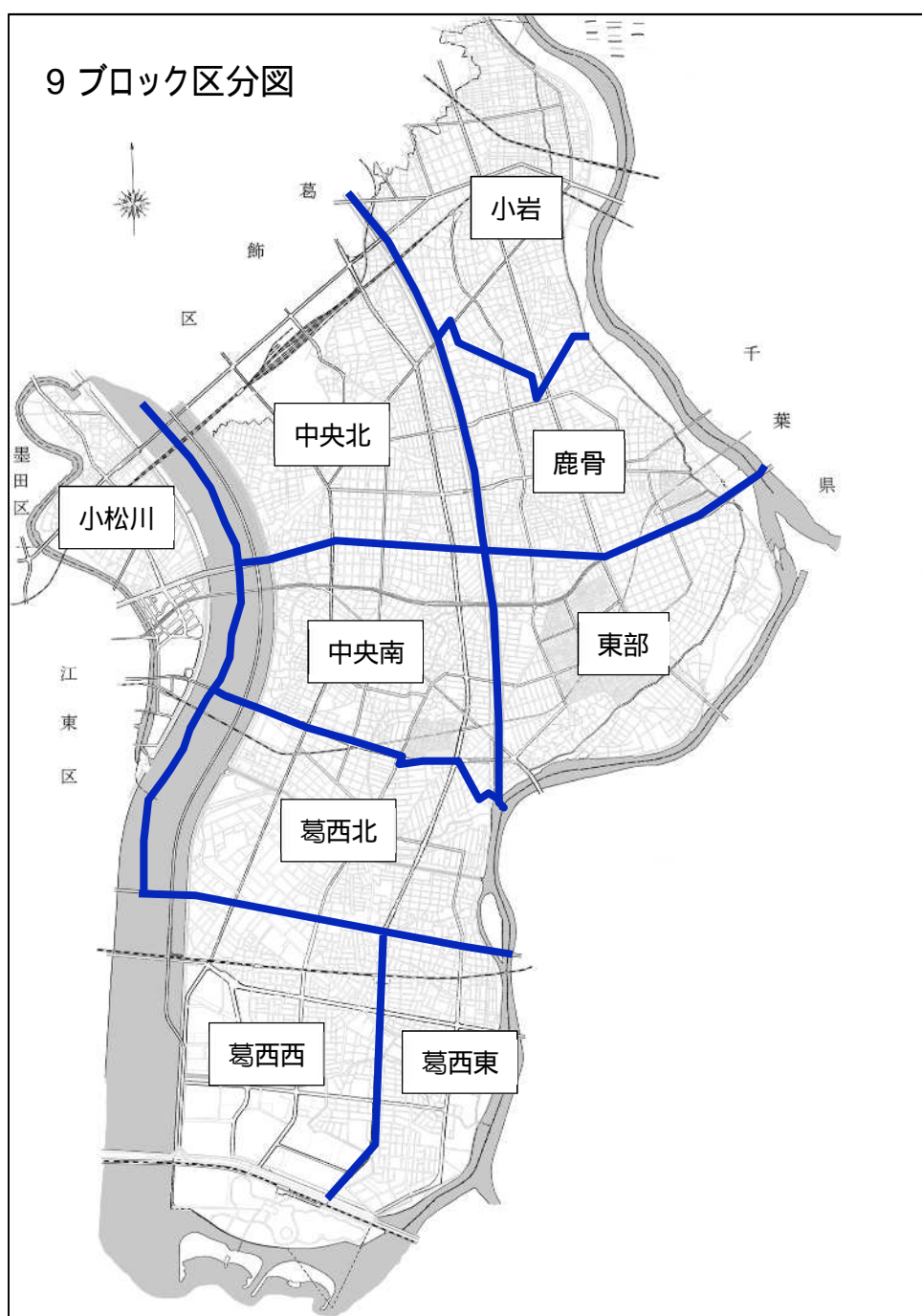
地域別小・中学校の現状と将来推計

区内9ブロックの設定について

区内6事務所制の地域割を基礎として、面積や学校数が多い地域を分割し全体で9ブロックを設定します。(下図参照)

中央地域は京葉道路を境に南北に分割します。

葛西地域は葛西橋通りを境に南北に分割し、南側はさらに環七通りを境に東西に分割します。



1 中央地域

(1) 中央地域の年少人口の推計

単位：人

	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和12年 (2030年)	令和22年 (2040年)	令和32年 (2050年)
0～14歳	18,038	17,662	15,715	15,300	14,786
令和2年比	—	2.1%	12.9%	15.2%	18.0%

令和3年までは実績値(1月1日時点)、それ以降は「施策策定のための人口等基礎分析(令和2年3月)」を参照した推計値

(2) 中央地域の小・中学校

北ブロック	小学校 8校	<u>第二松江小学校</u>	西小松川小学校	大杉小学校	大杉第二小学校
		第三松江小学校	<u>鹿本小学校</u>	本一色小学校	上一色南小学校
	中学校 4校	<u>松江第二中学校</u>	松江第三中学校	鹿本中学校	<u>上一色中学校</u>
南ブロック	小学校 6校	松江小学校	西一之江小学校	大杉東小学校	東小松川小学校
		一之江小学校	一之江第二小学校		
	中学校 4校	松江第一中学校	松江第四中学校	松江第五中学校	<u>松江第六中学校</u>

下線は、閉校する学校

・第二松江小学校

令和5年3月末に閉校します。

- で囲んだ学校は、令和3年5月時点で標準学級規模(12～18学級)を下回っているため、今後の児童・生徒数の動向を注視していきます。

令和3年度時点で標準学級規模を下回っている学校の学級数推計

【小学校】

単位：学級数

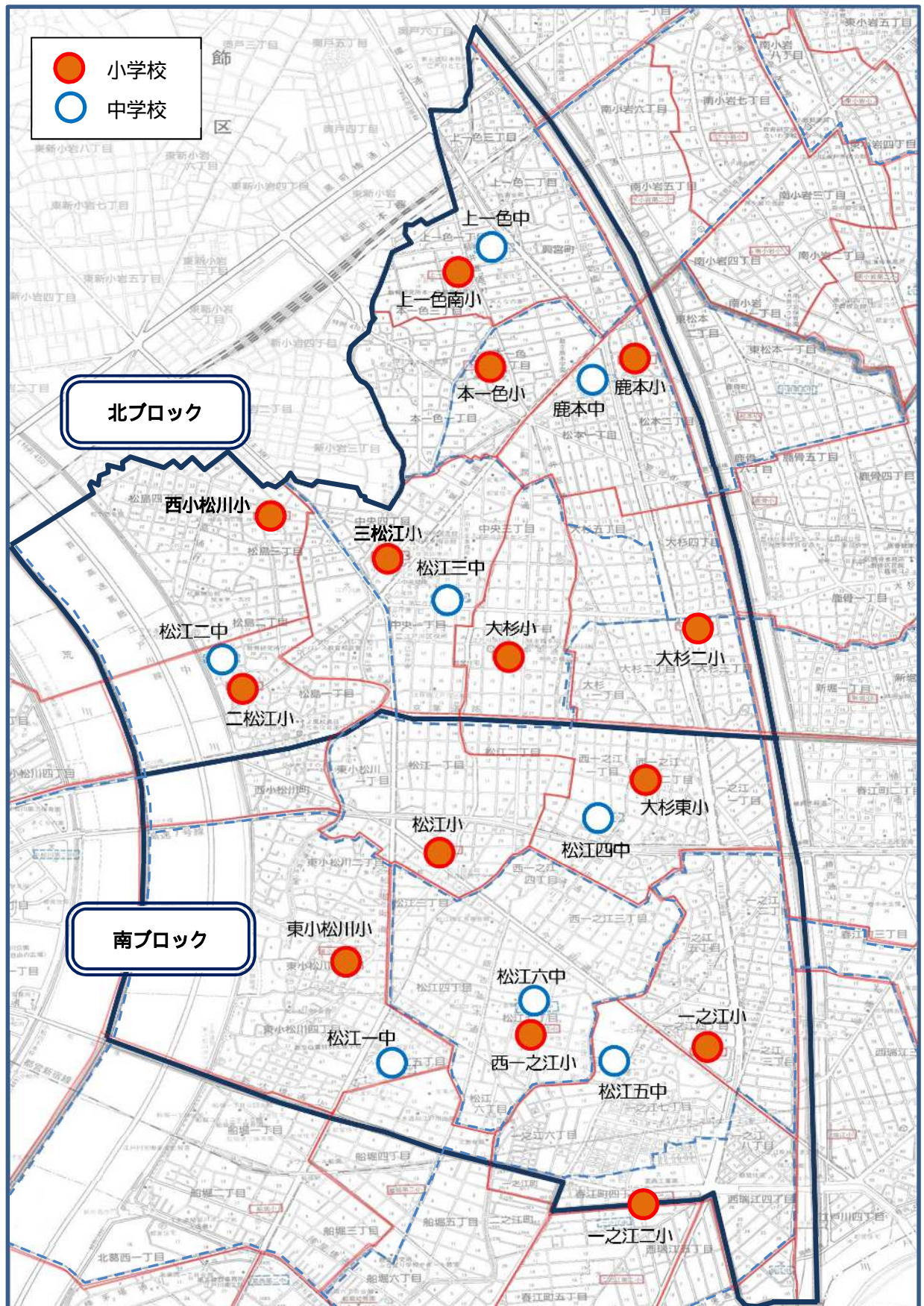
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
鹿本	8	9	9	8	9	10	11

【中学校】

単位：学級数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
松江第二	10	9	9	8	8	9	9
上一色	10	10	9	9	8	7	7
松江第六	9	8	8	8	9	8	8

中央地域学校配置図



2 小松川・平井地域

(1) 小松川・平井地域の年少人口の推計

単位：人

	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和12年 (2030年)	令和22年 (2040年)	令和32年 (2050年)
0～14歳	6,825	6,663	6,437	6,084	5,766
令和2年比	—	2.4%	5.7%	10.9%	15.5%

令和3年までは実績値(1月1日時点)、それ以降は「施策策定のための人口等基礎分析(令和2年3月)」を参照した推計値

(2) 小松川・平井地域の小・中学校

小学校6校	小松川小学校 平井東小学校	小松川第二小学校 <u>平井南小学校</u>	平井小学校	平井西小学校
中学校3校	<u>小松川第一中学校</u>	小松川第二中学校	<u>小松川第三中学校</u>	

下線は、統合する学校

- ・小松川中学校(小松川第一中学校・小松川第三中学校)

小松川第一中学校と小松川第三中学校を閉校し、令和5年4月に新たに小松川中学校を設置します。なお、小松川中学校には夜間学級も設置します。

- ・□で囲んだ学校は、令和3年5月時点で標準学級規模(12～18学級)を下回っているため、今後の児童数の動向を注視していきます。

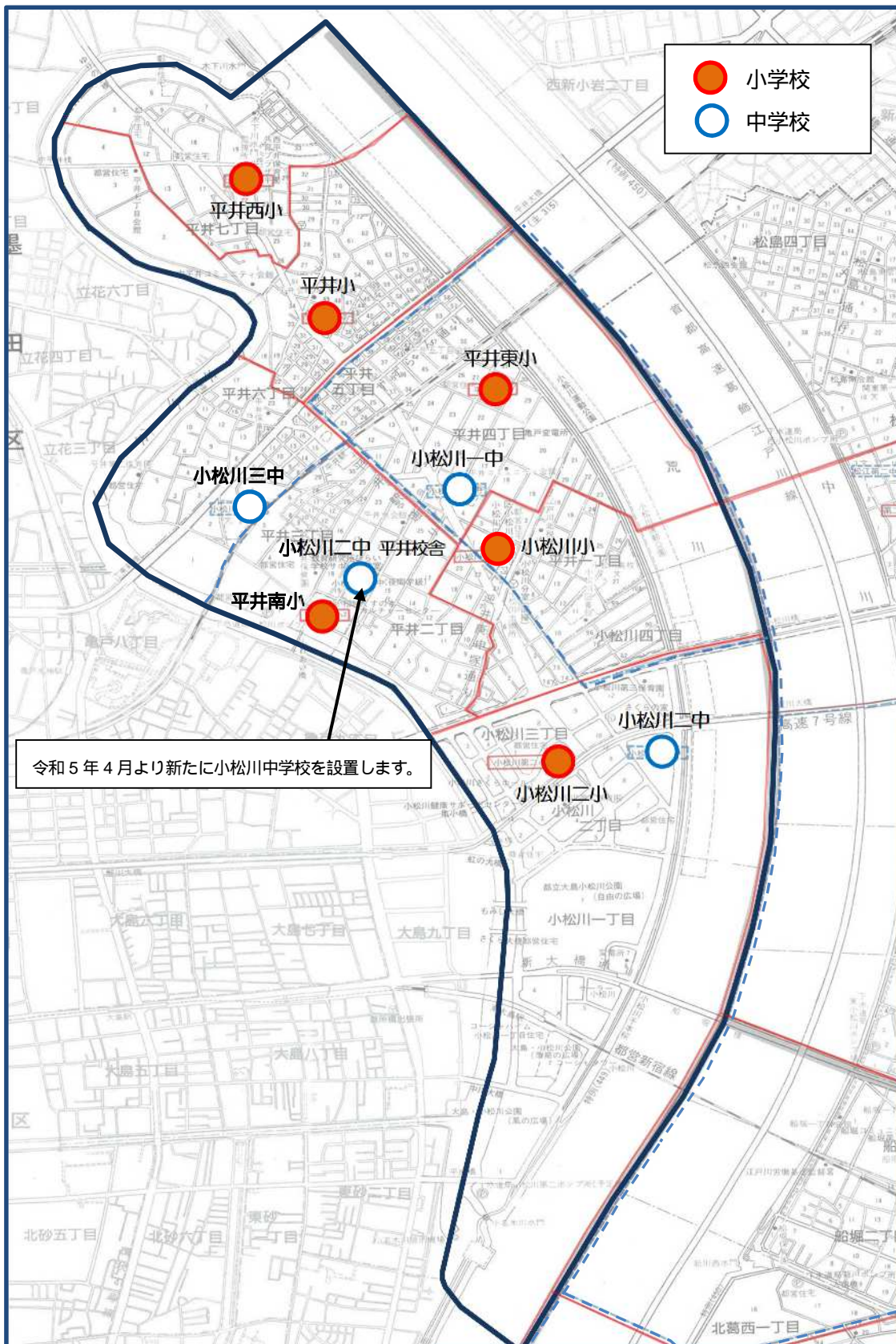
令和3年度時点で標準学級規模を下回っている学校の学級数推計

【小学校】

単位：学級数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
平井南	9	8	11	12	12	12	12

小松川・平井地域学校配置図



3 葛西地域

(1) 葛西地域の年少人口の推計

単位：人

	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和12年 (2030年)	令和22年 (2040年)	令和32年 (2050年)
0～14歳	34,800	34,171	32,303	30,719	28,936
令和2年比	—	1.8%	7.2%	11.7%	16.9%

令和3年までは実績値(1月1日時点)、それ以降は「施策策定のための人口等基礎分析(令和2年3月)」を参照した推計値

(2) 葛西地域の小・中学校

北ブロック	小学校 8校 中学校 3校	船堀小学校	船堀第二小学校	葛西小学校	二之江小学校
		二之江第二小学校	第三葛西小学校	第五葛西小学校	宇喜田小学校
		二之江中学校	葛西中学校	葛西第二中学校	
東ブロック	小学校 5校 中学校 3校	第二葛西小学校	南葛西小学校	南葛西第二小学校	南葛西第三小学校
		東葛西小学校			
		南葛西中学校	南葛西第二中学校	東葛西中学校	
西ブロック	小学校 8校 中学校 4校	第四葛西小学校	第六葛西小学校	第七葛西小学校	西葛西小学校
		新田小学校	清新第一小学校	清新ふたば小学校	臨海小学校
		葛西第三中学校	西葛西中学校	清新第一中学校	清新第二中学校

- で囲んだ学校は、令和3年5月時点で標準学級規模(12～18学級)を下回っているため、今後の生徒数の動向を注視していきます。

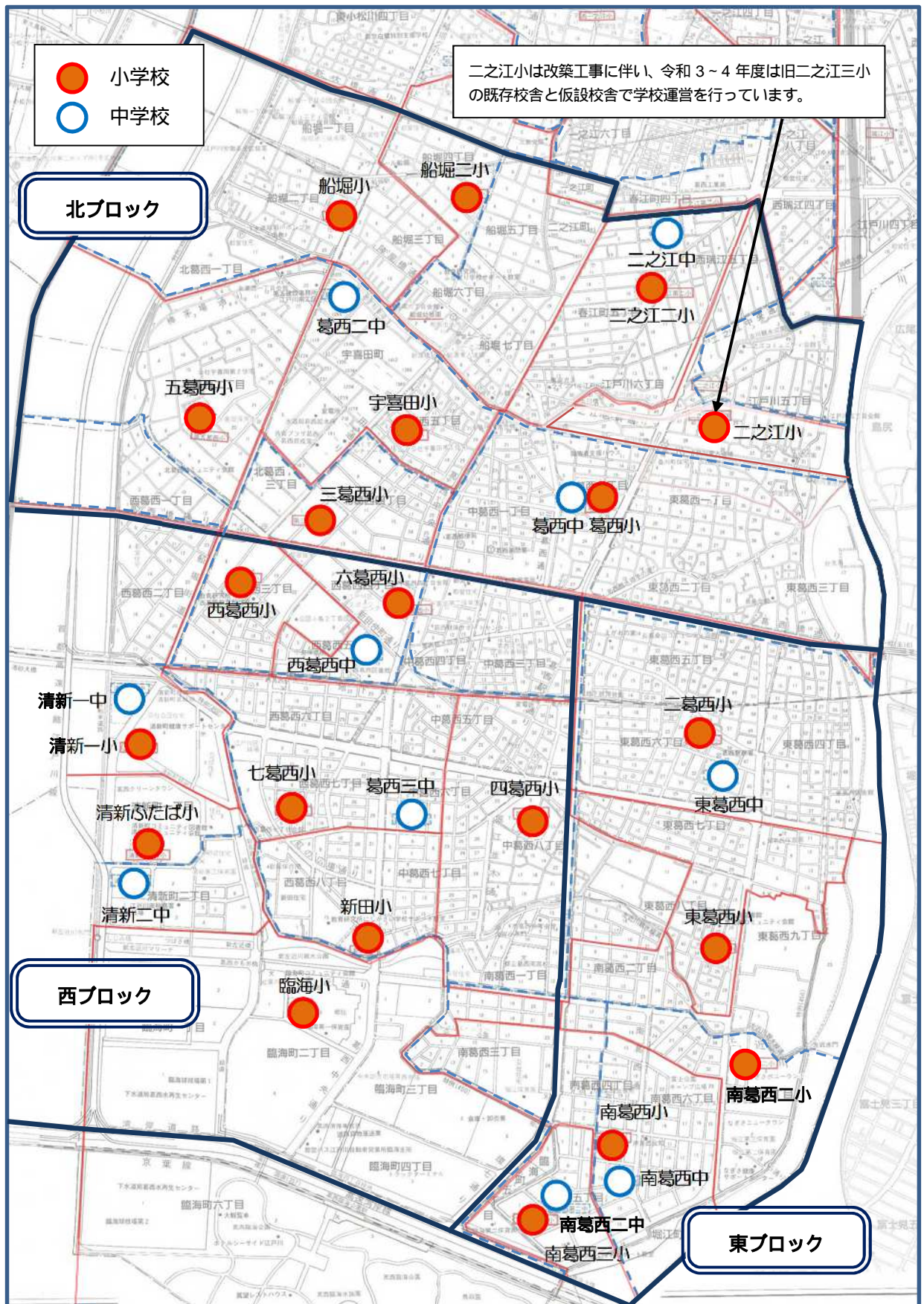
令和3年度時点で標準学級規模を下回っている学校の学級数推計

【中学校】

単位：学級数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
南葛西第二	10	10	10	9	9	9	9
清新第二	8	8	7	6	6	7	7

葛西地域学校配置図



4 小岩地域

(1) 小岩地域の年少人口の推計

単位：人

	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和12年 (2030年)	令和22年 (2040年)	令和32年 (2050年)
0～14歳	10,654	10,334	10,388	9,665	9,047
令和2年比	—	3.0%	2.5%	9.3%	15.1%

令和3年までは実績値(1月1日時点)、それ以降は「施策策定のための人口等基礎分析(令和2年3月)」を参照した推計値

(2) 小岩地域の小・中学校

小学校 11 校	小岩小学校	東小岩小学校	<u>下小岩小学校</u>	<u>下小岩第二小学校</u>
	上小岩小学校	上小岩第二小学校	西小岩小学校	南小岩小学校
	南小岩第二小学校	中小岩小学校	北小岩小学校	
中学校 5 校	<u>小岩第一中学校</u>	小岩第二中学校	小岩第三中学校	<u>小岩第四中学校</u>
	<u>小岩第五中学校</u>			

下線は、統合する学校

- ・ 下小岩小学校・下小岩第二小学校

下小岩小学校と下小岩第二小学校を令和5年4月に統合します。

- ・ □ で囲んだ学校は、令和3年5月時点で標準学級規模(12～18学級)を下回っているため、今後の生徒数の動向を注視していきます。

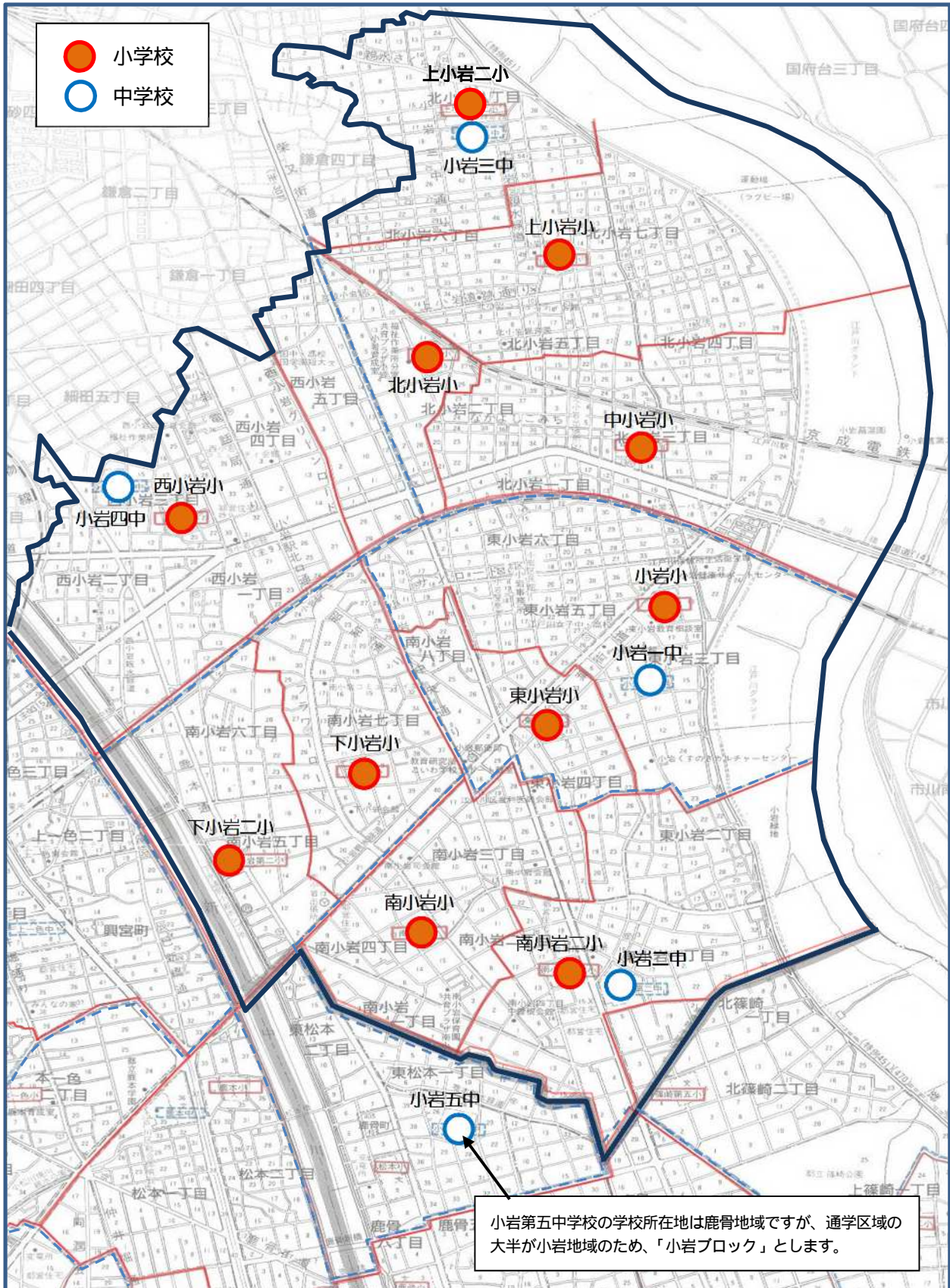
令和3年度時点で標準学級規模を下回っている学校の学級数推計

【中学校】

単位：学級数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
小岩第一	10	11	11	12	12	12	13
小岩第四	11	12	11	10	9	9	9
小岩第五	7	7	8	7	6	7	7

小岩地域学校配置図



5 東部地域

(1) 東部地域の年少人口の推計

単位：人

	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和12年 (2030年)	令和22年 (2040年)	令和32年 (2050年)
0～14歳	11,959	11,687	10,880	10,568	10,256
令和2年比	—	2.3%	9.0%	11.6%	14.2%

令和3年までは実績値(1月1日時点)、それ以降は「施策策定のための人口等基礎分析(令和2年3月)」を参照した推計値

(2) 東部地域の小・中学校

小学校 10校	瑞江小学校	春江小学校	<u>下鎌田小学校</u>	下鎌田東小学校
	<u>下鎌田西小学校</u>	<u>江戸川小学校</u>	篠崎小学校	篠崎第三小学校
	南篠崎小学校	鎌田小学校		
中学校 5校	<u>瑞江中学校</u>	瑞江第二中学校	<u>瑞江第三中学校</u>	春江中学校
	篠崎第二中学校			

下線は、統合する学校

- ・下鎌田小学校・下鎌田西小学校

下鎌田小学校と下鎌田西小学校を令和5年4月に統合します。

- ・□で囲んだ学校は、令和3年5月時点で標準学級規模(12～18学級)を下回っているため、今後の児童・生徒数の動向を注視していきます。

令和3年度時点で標準学級規模を下回っている学校の学級数推計

【小学校】

単位：学級数

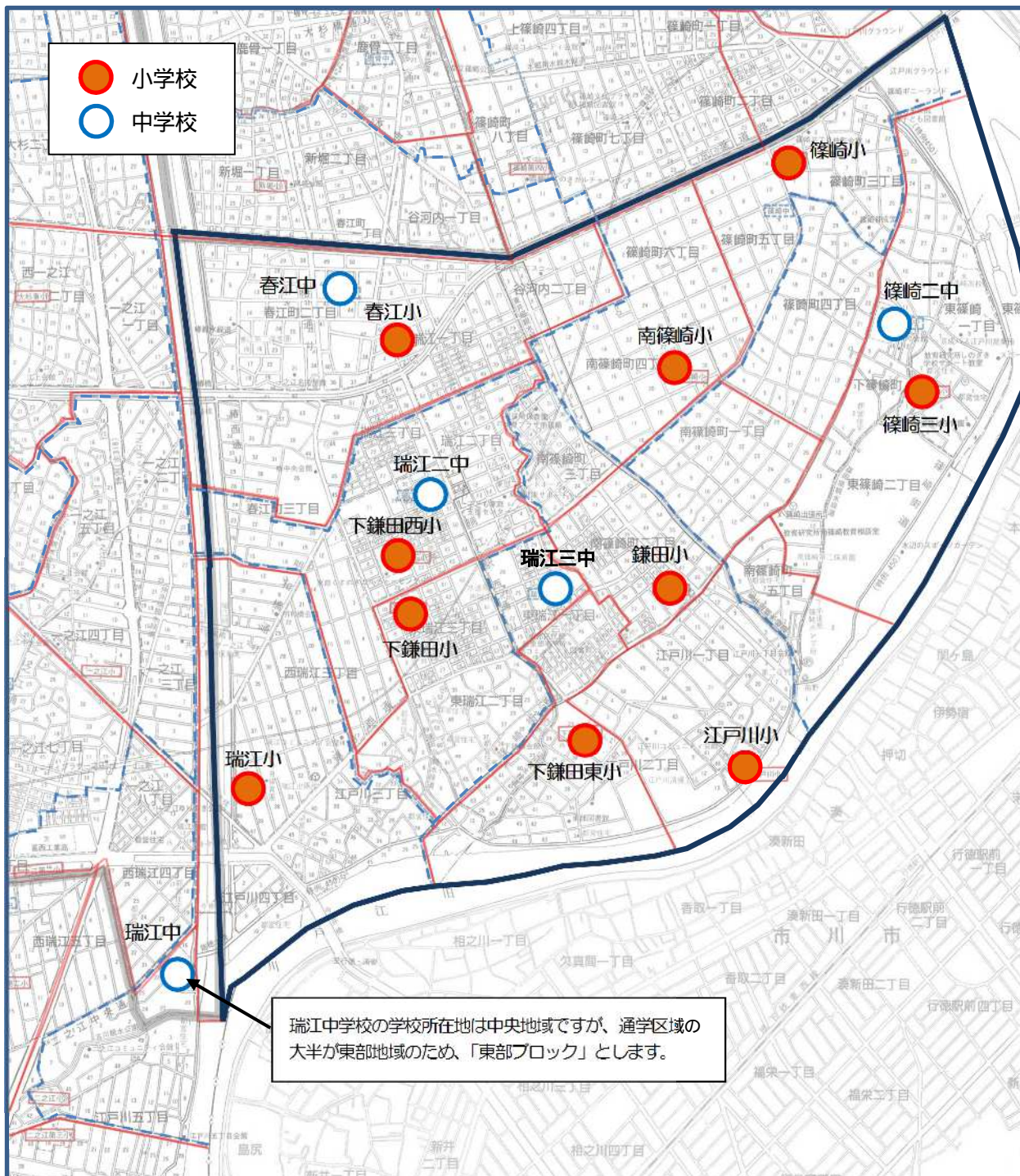
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
江戸川	6	6	6	6	6	6	6

【中学校】

単位：学級数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
瑞江	11	11	10	10	10	10	10
瑞江第三	11	12	12	12	12	12	12

東部地域学校配置図



6 鹿骨地域

(1) 鹿骨地域の年少人口の推計

単位：人

	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和12年 (2030年)	令和22年 (2040年)	令和32年 (2050年)
0～14歳	7,326	7,032	6,408	6,238	6,055
令和2年比	—	4.0%	12.5%	14.9%	17.3%

令和3年までは実績値(1月1日時点)、それ以降は「施策策定のための人口等基礎分析(令和2年3月)」を参照した推計値

(2) 鹿骨地域の小・中学校

小学校7校	新堀小学校	鹿骨小学校	鹿骨東小学校	松本小学校
	篠崎第二小学校	篠崎第四小学校	篠崎第五小学校	
中学校2校	鹿骨中学校	篠崎中学校		

- ・ で囲んだ学校は、令和3年5月時点で標準学級規模(12～18学級)を下回っているため、今後の児童数の動向を注視していきます。

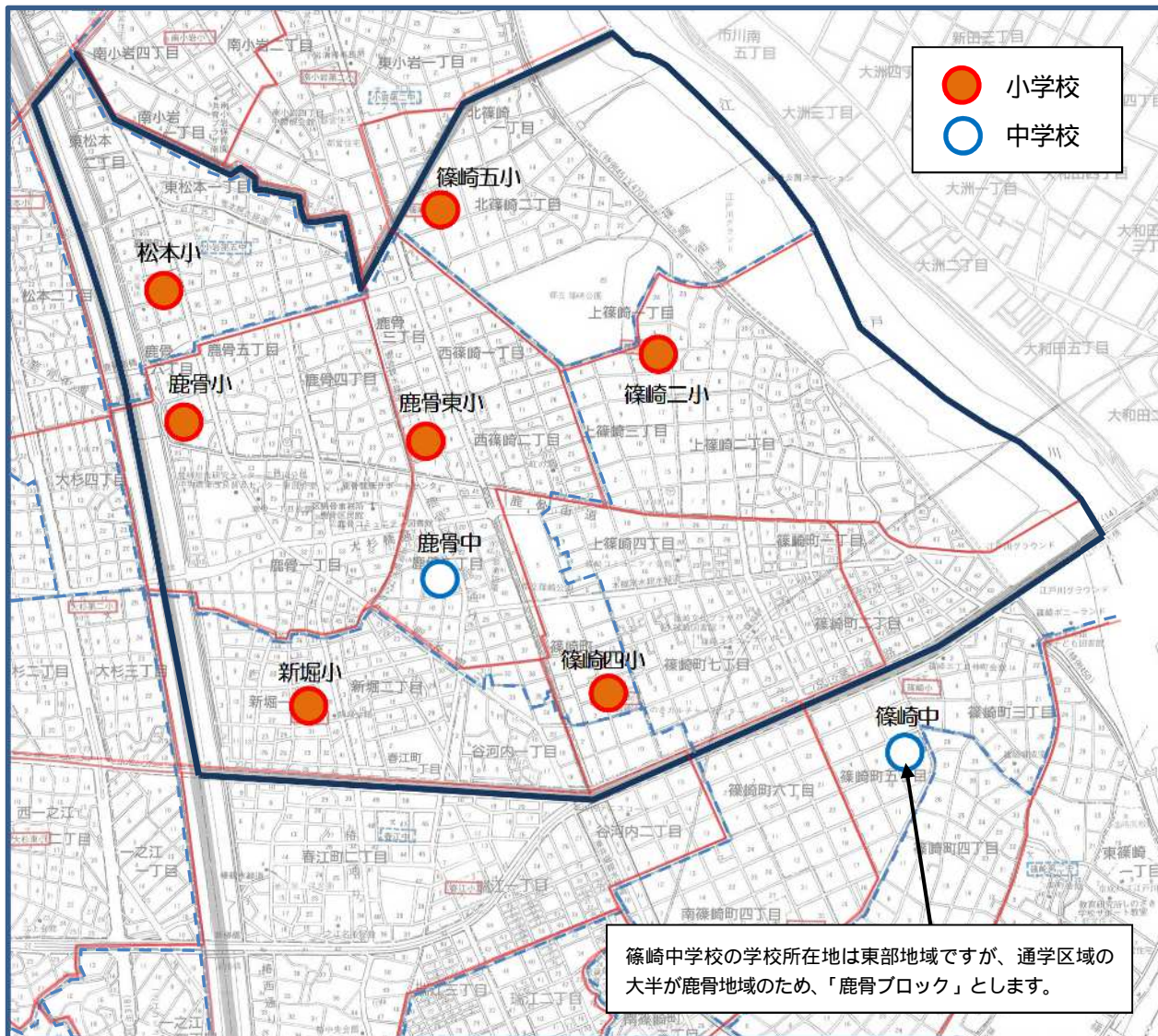
令和3年度時点で標準学級規模を下回っている学校の学級数推計

【小学校】

単位：学級数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
鹿骨	7	7	6	6	6	6	6
松本	9	9	9	10	11	10	9

鹿骨地域学校配置図

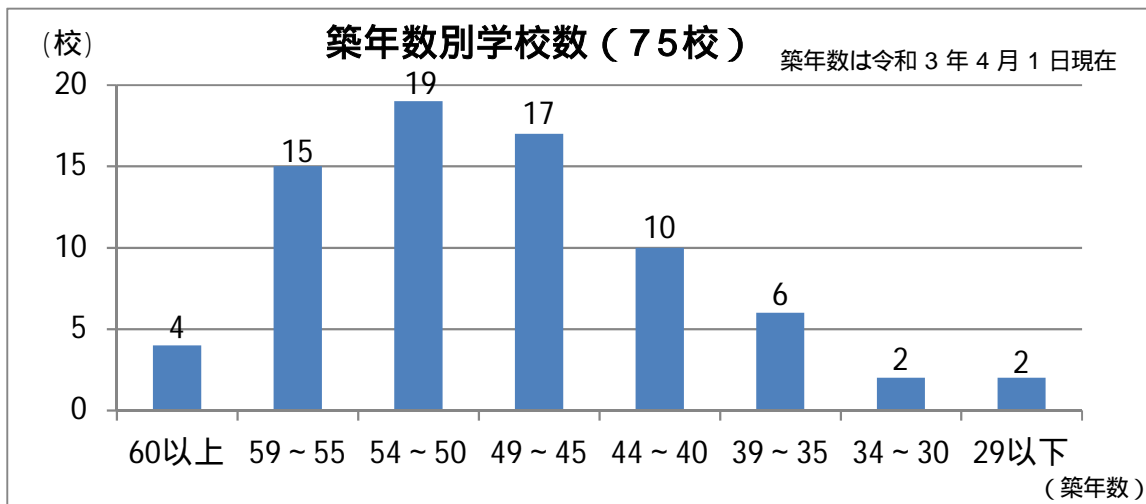


学校施設の現状と学校改築事業の進捗

1 学校施設の現状

令和3年4月現在、本区には区立小・中学校が102校あります。そのうち、学校改築事業に着手済の学校26校、閉校となる学校1校（第二松江小学校）を除く75校の築年数の分布は、以下の表のとおりです。

竣工後50年以上の学校が多く、全体的に学校施設の老朽化が進んでおり、学校改築事業を含めた早急な取り組みが必要となっています。



【築50年以上の学校】

築年数	小学校	中学校
築61年		松江第二中学校
築60年	小松川小学校	松江第三中学校、上一色中学校
築59年	平井東小学校	
築58年	平井南小学校、鹿骨小学校、中小岩小学校	
築57年	第三葛西小学校、一之江小学校	
築56年	鎌田小学校、南小岩第二小学校	瑞江第二中学校
築55年	平井小学校、平井西小学校、西小松川小学校、篠崎第二小学校、西小岩小学校	葛西第二中学校
築54年	大杉小学校、瑞江小学校、江戸川小学校、本一色小学校	松江第一中学校、瑞江中学校
築53年	西一之江小学校、船堀第二小学校、一之江第二小学校	鹿本中学校、篠崎中学校、小岩第四中学校
築52年	第四葛西小学校、鹿本小学校、東小岩小学校、上小岩第二小学校	
築51年	第五葛西小学校	
築50年	下鎌田東小学校	小岩第五中学校

築年数は令和3年4月1日現在

2 これまでの学校改築事業の経過

本区では、平成 19 年 9 月に策定した「学校施設改築の基本的な考え方について-第一次報告-」(以下、「第一次報告」という)に基づき、竣工後 50～60 年を目安に学校改築事業に取り組んできました。

令和 3 年 12 月現在、改築が完了した学校が 11 校、改築事業中の学校が 15 校あり、合わせると 26 校が学校改築事業に着手済となっています。

○改築完了または改築事業中の学校

改築状況	竣工年度 ¹	学 校 名
完了	平成 24 年度	松江小学校
	平成 25 年度	第二葛西小学校
	平成 26 年度	船堀小学校、春江小学校、松江第五中学校
	平成 28 年度	第三松江小学校、篠崎第三小学校
	平成 29 年度	小松川第二中学校
	平成 30 年度	葛西小学校、葛西中学校
	令和 2 年度	瑞江第三中学校
事業中	令和 3 年度	小岩小学校、小岩第二中学校
	令和 4 年度	二之江小学校、篠崎小学校、南小岩小学校 小松川中学校(小松川第一中学校・小松川第三中学校)
	令和 5 年度	大杉東小学校、東小松川小学校
	令和 6 年度	下鎌田小学校 2(下鎌田小学校・下鎌田西小学校) 下小岩小学校 2(下小岩小学校・下小岩第二小学校) 小岩第一中学校
	令和 7 年度	上小岩小学校 3

1 校舎の竣工(予定)年度

2 校名は、学校設置条例改正の議決を経て正式決定となります。

3 学校敷地全体が遺跡包蔵地となるため事業進捗に応じて発掘調査を実施しており、竣工予定時期を令和 5 年度から令和 7 年度に変更しています。

3 学校改築の事業費の現状

学校改築の事業費について、第一次報告では1校あたりの改築事業費を33億円と想定し、国庫補助金及び起債により経費を賄い、不足分について改築基金（教育施設整備基金）から支出する考えを持っていました。

しかし、最初に学校改築を実施した松江小学校の改築事業費は約28億円でしたが、資材や人件費の高騰及び防災や省エネの機能整備などにより、事業費が増大している状況です。

○学校改築事業

単位：千円

	学校名	工事期間	事業費	設計・監理委託費	合計	備考
1	松江小学校	平成23～25年度	2,806,803	110,670	2,917,473	
2	第二葛西小学校	平成24～26年度	3,267,217	135,283	3,402,500	
3	船堀小学校		3,382,977	141,708	3,524,685	
4	春江小学校	平成25～27年度	3,448,122	134,289	3,582,411	
5	松江第五中学校		3,661,227	138,989	3,800,216	
6	第三松江小学校	平成27～29年度	4,255,006	126,036	4,381,042	
7	篠崎第三小学校		3,337,133	123,747	3,460,880	体育館は改築なし
8	小松川第二中学校	平成28・29年度	4,391,075	135,804	4,526,879	校舎解体及び、仮設校舎に係る費用なし
9	葛西小学校	平成29～令和元年度	7,640,711	249,620	7,890,331	仮設校舎に係る費用は葛西小学校のみ
10	葛西中学校					

新校舎建設工事費・旧校舎解体工事費・仮設校舎費用の合計額

本書の見直し

本書は、学校適正配置の対象基準（P.3「学校適正配置の対象校選定基準について」参照）に基づき、区内の児童・生徒数の推移等を注視しながら、必要な見直しを行います。

学校統合の協議開始時期

学校統合を実施するにあたり、地域や学校関係者と統合に関する諸課題について協議・検討を行い、学校統合までの実施計画を策定していきます。

協議・検討を行う事項は、学校統合の方法や、統合にあたっての児童・生徒への支援、学校施設の整備など多岐に渡るため、以下のように協議開始時期を定め、必要な期間を確保します。

【協議開始時期】

学校統合と学校改築を一体的に行う場合

新校舎を利用する時期から概ね5～6年前

学校統合のみ行う場合

学校統合する時期から概ね3～4年前

学級数の推移(小学校)

単位：学級数

学校名	築年数	H20年度	H25年度	H30年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
小松川	60	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12
小松川第二	25	25	24	23	20	20	19	19	19	18	17
平井	55	9	10	18	18	17	17	16	15	14	13
平井西	55	12	13	12	12	12	12	12	12	12	12
平井東	59	12	11	11	12	13	14	15	16	17	18
平井南	58	11	11	9	9	8	11	12	12	12	12
松江	9	18	17	18	18	18	18	18	18	18	18
西一之江	53	21	22	21	22	22	22	23	22	21	20
第二松江	62	11	12	8	6	6	閉校				
西小松川	55	17	15	14	14	15	16	18	17	16	15
大杉	54	12	12	12	12	12	12	12	11	11	11
大杉第二	47	18	19	19	18	18	18	18	19	17	15
第三松江	5	18	18	16	20	21	22	23	22	23	23
大杉東	56	15	17	14	13	13	13	13	13	12	12
東小松川	58	18	19	20	19	21	21	20	21	21	20
船堀	7	23	21	21	23	25	25	25	23	23	21
船堀第二	53	25	25	24	23	23	22	23	23	23	23
葛西	3	25	21	19	24	26	27	29	30	30	30
二之江	55	12	12	12	14	13	13	13	12	12	13
二之江第二	48	17	18	16	13	12	12	12	12	12	12
第二葛西	8	23	26	26	26	27	28	29	30	30	29
第三葛西	57	18	15	15	13	13	12	13	13	13	13
第四葛西	52	22	24	22	22	22	23	22	23	23	22
第五葛西	51	18	18	16	17	19	20	20	22	23	22
第六葛西	47	20	20	19	19	20	21	22	23	23	22
第七葛西	46	17	17	18	18	18	17	17	17	17	17
南葛西	43	23	24	18	19	19	19	19	19	18	18
南葛西第二	40	21	19	19	19	21	22	23	24	24	24
南葛西第三	33	19	17	17	17	16	15	15	15	13	11
西葛西	42	21	20	23	22	22	23	22	23	22	20
新田	41	12	12	11	12	12	12	12	12	12	12
宇喜田	39	17	17	16	17	17	18	18	19	21	21
清新第一	39	20	20	27	31	30	28	25	21	17	15
清新ふたば	38	-	-	16	17	17	17	18	18	18	17
臨海	30	18	17	16	15	17	17	16	16	15	16

：12学級を下回る年度

H：平成 R：令和

令和3年度までは実績値、令和4年度以降は推計値

35人学級：令和3年度の2年生より段階的に実施し、令和7年度にすべての学年で適用されます。

学級数の推移（小学校）

単位：学級数

学校名	築年数	H20年度	H25年度	H30年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
東葛西	20	23	23	22	20	20	21	21	21	20	20
瑞江	54	18	15	12	12	12	12	12	13	14	14
春江	7	21	26	24	21	21	20	20	19	19	18
新堀	41	13	14	14	12	12	12	12	12	12	12
下鎌田	63	12	11	12	10	10	25	25	24	24	23
下鎌田西	49	17	16	14	16	18					
下鎌田東	50	17	17	14	14	15	15	15	15	14	14
江戸川	54	14	12	8	6	6	6	6	6	6	6
一之江	57	17	18	16	15	16	16	15	17	18	17
一之江第二	53	24	23	24	24	24	24	24	23	23	22
鹿本	52	10	10	9	8	9	9	8	9	10	11
鹿骨	58	12	12	9	7	7	6	6	6	6	6
鹿骨東	46	18	15	14	16	17	17	17	17	16	15
松本	49	12	12	11	9	9	9	10	11	10	9
本一色	54	18	14	12	13	14	15	16	16	16	16
篠崎	58	21	20	20	19	18	19	19	19	19	19
篠崎第二	55	16	14	12	12	12	12	12	12	12	12
篠崎第三	5	22	18	15	15	17	17	16	15	14	13
篠崎第四	47	19	21	20	20	20	19	19	20	19	19
篠崎第五	46	14	14	12	12	12	12	12	12	12	11
南篠崎	45	20	18	18	18	18	18	17	17	17	16
鎌田	56	19	20	19	18	18	18	18	18	18	18
小岩	61	12	12	12	13	12	12	12	12	13	12
東小岩	52	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12
下小岩	62	12	12	10	12	12	16	17	18	18	18
下小岩第二	58	10	9	6	8	9					
上小岩	57	12	13	13	13	13	13	13	13	12	12
上小岩第二	52	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11
西小岩	55	18	17	18	19	18	18	18	20	19	18
上一色南	49	13	14	15	12	12	12	12	12	12	12
南小岩	58	12	13	12	12	12	12	12	13	12	12
南小岩第二	56	15	12	13	13	14	14	13	14	13	13
中小岩	58	13	12	12	12	13	13	13	13	13	13
北小岩	49	12	14	13	12	12	12	12	12	12	12

■ : 12 学級を下回る年度

H : 平成 R : 令和

令和 3 年度までは実績値、令和 4 年度以降は推計値

35 人学級 : 令和 3 年度の 2 年生より段階的に実施し、令和 7 年度にすべての学年で適用されます。

学級数の推移（中学校）

単位：学級数

学校名	築年数	H20年度	H25年度	H30年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
小松川第一	61	9	9	9	7	6	18	20	21	21	19
小松川第三	59	10	9	7	10	11					
小松川第二	4	13	15	14	16	14	14	13	13	12	12
松江第一	54	14	18	18	18	17	17	18	19	19	19
松江第二	61	9	10	9	10	9	9	8	8	9	9
松江第三	60	12	12	12	12	10	10	11	11	11	10
松江第四	48	14	15	15	16	16	16	15	14	14	13
松江第五	7	12	12	15	14	14	13	12	12	12	13
松江第六	46	12	11	9	9	8	8	8	9	8	8
二之江	44	13	18	17	16	16	15	14	14	13	13
葛西	3	16	14	10	14	14	14	13	13	13	14
葛西第二	55	13	15	12	12	12	12	12	12	12	12
葛西第三	49	18	19	18	19	19	19	19	18	18	18
南葛西	43	11	10	13	13	13	12	12	11	12	13
南葛西第二	36	16	17	11	10	10	10	9	9	9	9
西葛西	42	21	23	20	21	21	20	20	20	21	19
東葛西	40	15	18	19	19	19	20	19	19	20	19
清新第一	39	12	12	13	13	12	13	13	13	14	14
清新第二	35	6	7	7	8	8	7	6	6	7	7
瑞江	54	11	12	10	11	11	10	10	10	10	10
瑞江第二	56	12	10	11	12	12	12	12	12	12	13
瑞江第三	49	11	14	13	11	12	12	12	12	12	12
春江	45	11	14	15	15	15	14	13	12	12	12
鹿本	53	11	12	12	12	12	12	12	12	12	11
鹿骨	44	15	15	14	12	11	11	10	11	10	10
篠崎	53	11	19	18	17	17	17	16	16	15	15
篠崎第二	46	17	18	16	17	16	15	15	15	15	15
小岩第一	61	12	12	11	10	11	11	12	12	12	13
小岩第二	60	10	14	14	14	14	14	13	12	12	12
小岩第三	49	17	16	15	15	14	15	15	15	15	14
小岩第四	53	8	10	10	11	12	11	10	9	9	9
小岩第五	50	15	14	9	7	7	8	7	6	7	7
上一色	60	11	12	9	10	10	9	9	8	7	7

：12 学級を下回る年度

H：平成 R：令和

令和3年度までは実績値、令和4年度以降は推計値

学校適正配置の考え方

～児童・生徒数の現状と今後の推計～

【令和3年度版】

令和3年(2021年)12月

発行 江戸川区教育委員会事務局学校施設課
住所 〒132-8501 江戸川区中央 1-4-1
電話 03-3652-1151(代表)